

ICD（インфекションコントロールドクター）認定資格と申請手続きについて

当学会より ICD の認定申請を行うことができますので、ご希望の方は下記応募要項をご参照のうえ申請書を作成し、日本結核病学会事務局までお送りください。申請書は ICD 制度協議会ホームページでダウンロード可能です。

「インフェクションコントロールドクター（ICD）制度規則」「ICD 制度規則施行細則」は ICD 制度協議会ホームページで閲覧可能です。

● ICD 応募資格

日本結核病学会 ICD 認定申請のための推薦者基準を次のように定める。

1. 日本結核病学会の会員であること（会員歴は問わない）。
2. 医師歴が 5 年以上の医師または博士号取得後 5 年以上の PhD で、病院感染対策にかかわる活動実績があり、所属施設長の推薦があること。
3. 所属学会からの推薦があること。

● ICD 認定申請について

1. 認定申請のための書類は下記のとおりである。

- 1) ICD 認定申請書
- 2) 病院感染制御活動記録一覧表

以下の 2 項を充たすこと。

- (1) 感染対策委員またはそれに準ずる活動の証明があること。活動内容を具体的に記載すること。

※「感染対策委員」のみの記載では不可となります。

※ 活動証明は院長または感染対策委員会の委員長にお願いしてください。

病院長の場合は公印を押印してください。

- (2) 本協議会主催の講習会または厚生労働省の委託による院内感染対策講習会への参加実績が 3 回（45 点）以上あること。参加実績の証明書のコピーを添付すること。（平成 28 年 10 月 31 日までに開催の講習会が対象となります。）

※ICD 講習会は早退・遅刻により点数が異なります。

- 3) 所属施設長の推薦状

※所属施設長の役職名を氏名の前に記入していただき、公印を押印してください。

- 4) 所属学会の推薦状

※学会長の署名捺印は申請書類を受付後、当学会で押印しますので、申請者氏名のみを記入してください。

※推薦学会は 1 つだけお選び下さい。推薦学会を退会すると ICD 資格も喪失となります。

- 5) 医師免許証または学位記のコピー

※医師免許証あるいは学位記を取得後 5 年以上経過しているかを確認するために必要です。平成 28 年度申請対象は、平成 23 年 10 月 31 日までに医師免許証あるいは学位記の取得者となります。

- 6) 申請料振込受領証のコピー（郵便または銀行の振込用紙のコピー）

2. 申請料について

- 1) 申請料 金 10,000 円

- 2) 振込先（手数料は申請者負担）

名義： ICD 制度協議会

ゆうちょ銀行振替口座番号 00180-7-127467

または

名義： ICD 制度協議会

三菱東京 UFJ 銀行東恵比寿（ヒガシエビス）支店

普通預金 5079571

3) 振替用紙の「振込人氏名」は必ず申請者の氏名を記入すること。

4) 振込時の受領書を手元に保管し、コピーを添付すること。

3. 申請書の送付先

〒113-0033 東京都文京区本郷4-8-9

一般社団法人日本結核病学会

4. 応募期間（平成28年度申請分）

平成28年10月31日（月）必着

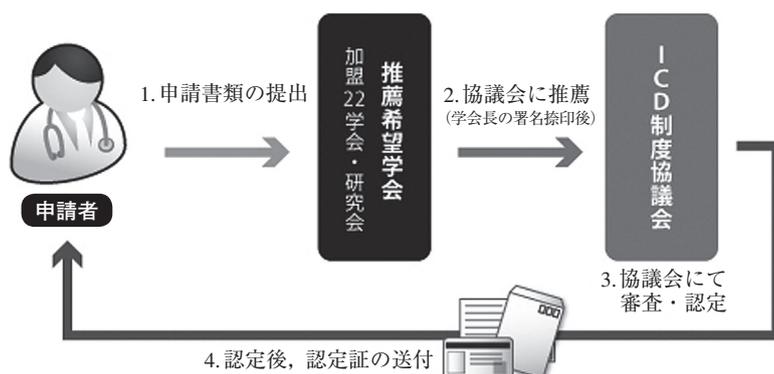
●審査結果

1. 申請書についてICD制度協議会において、毎年1回（12月）書類審査を行う。

2. 申請者が認定基準を満たしていると審査された場合、本人にICD制度協議会より審査結果を通知する。

■申請手続きについて

ICD（インфекションコントロールドクター）申請の流れ



申請の際の注意事項

- 推薦を希望する学会の会員であること。
 - ・ 認定5年後の更新までは推薦学会は変更できません。

- 申請書類提出締切について（全加盟団体共通）
 - ・ 毎年度10月末日までに推薦を希望する学会へご提出下さい。

注：平成28年度の申請については平成28年10月31日までに開催の講習会が対象となります。11月1日以降の講習会は対象となりません。

現在ICDをお持ちでない先生でご希望の方は、この機会に申請していただきますようご案内申し上げます。